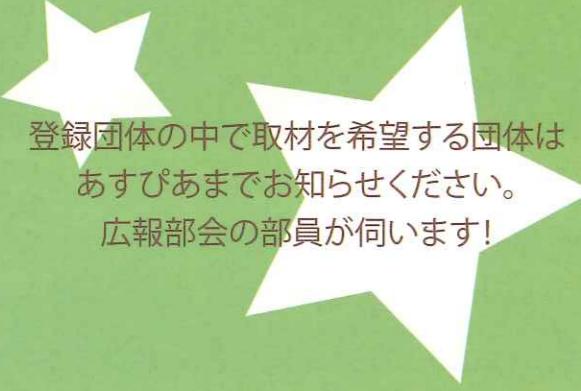


あすぴあ登録団体の紹介

こんな活動を
しています

Vol.
13

登録団体の中で取材を希望する団体は
あすぴあまでお知らせください。
広報部会の部員が伺います!



パソコン徒然草の会

パソコンは個人で使うもの、習うものと思っていたので、どうやったらサークル活動になるのかと覗きに行ってきました。

部屋に入るとみんな熱心に小澤さんの声に聞き入っていました。冊子「Jtrim 活用講座」は手作りした、「手順書」は各自でファイルして、と言っています。何なに?と思っているうちに、正面の壁に大きな花のような图形が映されました。

メンバーの記名入り作品です。「ひまわりの種の部分だけを使ってみた」「ネガポジ反転して」「これは?」「2・回円形切りをして合成して」「だからか…」。

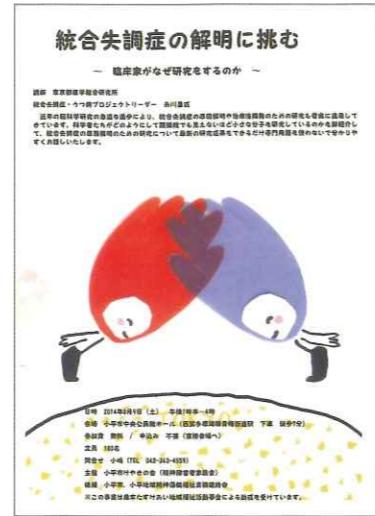
作品が映されるたびにどのような工夫を施したかの声が挙がり、感想や質問が飛びかいります。メモを取る人、じっと見ている人、それぞれの形で参加していて不思議な活気があります。

「この色は?」「青をパケツで塗っただけ」「背景はグラデーションで」「これは超新星にノイズをかけた作品」「写真は月下美人ね」(植物名に詳しい)…。個性的な作品にはやりとりに拍車がかかり、「こういうやりとりができるようになったんですね」としみじみするのは小澤さん。

2005年8月に、デジカメ画像などを加工できる無料ソフト Jtrim に出会った小澤さんが会を立ち上げ、10年になります。月に2回活動し、この日は222回目でした。26人の会は新年に新会員を迎えます。初心者用には冊子を使い、ベテラン会員には引き続き「手順書」から宿題と称する作品作りをしていきます。

小平市けやきの会

「心の病気を持つ家族が悩みを話し合ったり、勉強をし、励ましあったりする会、「小平市けやきの会」代表の小嶋四郎さんに会の目的などを聞きました。



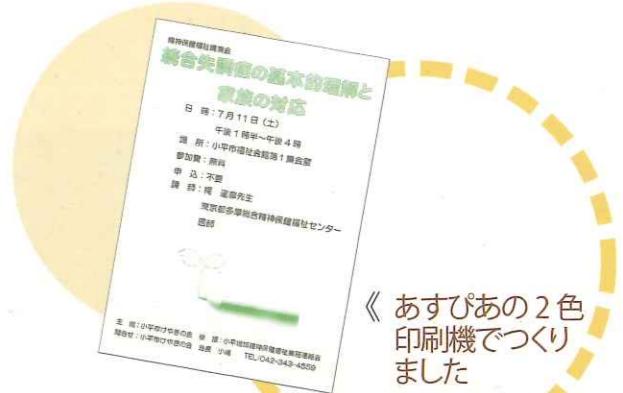
《思わず手にとる
かわいいチラシ》

「小平市けやきの会」は主に統合失調症をはじめとする精神障がい者の家族の会です。統合失調症の多くは、20代～30代に突然発症する精神の病気で、幻聴、妄想、幻覚などの激しい行動をして眠れないことがあるそうで、家族も睡眠不足になり、病気に対する知識不足のための不安、驚きなどで辛い思いをされ、悩みも誰にも話すことが出来ずにいたそうです。会では、そうした思い、悩みを共有し、親身に話し合い、さらに「家族相談会」(無料)も開いています。そして、統合失調症の勉強会や施設見学会、知識を得て理解を深めるための医師による「講演会」を毎年行っています。

また会の大きな目的は、精神衛生に関し、地域社会に正しい理解を得るための啓発活動をすること、地域で暮らすための福祉サービスの充実を図るために関係団体との連携、行政機関への要望等をすることです。

「家族相談会」は隔月の偶数月・第二土曜日に無料で開いているそうです。この病気は100人に1人が罹るといわれているので、小嶋さんは人知れず悩んでいる方がたくさん

いるのではと心配しています。「一人で悩まずに、「けやきの会」に参加してみませんか?」と話していました。(S)



《あすぴあの2色
印刷機でつくり
ました》

DATA

活動日●毎月第2土曜日
活動場所●小平元気村おがわ東 地域生活支援センターあさやけ
会費●年3,000円
会員数●46人
連絡先●042-343-4559(小嶋)

NPO法人 NPO PLANT A TREE PLANT LOVE

人と自然、人と人のコミュニケーションのある「ともいき社会」の実現を目指して設立されたNPO。今は、日本人が持っている目に見えない「ジャパネスク」を世界の明日を創るために必要なものとして広く世界に発信しています。

PLANT A TREE(木を植える)活動を子どもたちが手を取り合ってするのを大人が支える、それがHAND IN HANDです。JR目黒駅の屋上にたたみ1畳の大きさの畳を8基設置し、近所の家族が野菜などを造ったりしています。小平支局では、子どもたちと1年がかりで市内の自然を観察する活動をしたことがあります。

その自然観察に欠かせないのが「24節気」、立春とか夏至とか大暑とか、日本の古い暦です。これを今の暦と組み合わせた「ともいき暦」を創ってWEBで公開して

います。クリックすると24節気の映像や役立つ情報が見られ、24節気の日には会員に「ともいき便り」が配布されます。また、24節気を体感できる「24節気ウオーキング」というイベントには、多くの参加者が集まりました。

富士山を世界文化遺産にしようという活動に協力して、全国に約350ある「おらが富士」の情報を集めて、発信しています。一つの国に同じ名の山がこんなにある国は世界にありません。そう言えば、日本には世界にないものがあります。私たちの祖先は自然と共に生きる方法を培って来ましたし、外国の文化を日本の文化と調和させて新しい文化を創ってきました。

これを「ともいき」、「ともうみ」という言葉で表現して、21世紀を生きる世界の人に伝え、理解してもらおうと始めたのが「ジャパネスク」という活動です。それは、私たち日本人が忘れていた日本のよさ、日本人の素晴らしさを世界に発信すると同時に、私たちに再発見させる活動でもあります。(K)



小平支局の取り組み
「こげらっ子」

DATA

連絡先●03-6205-7503(小平支局 042-346-7268)
小平支局ブログ●http://ameblo.jp/ptpl-haru/
ホームページ●http://japanesque.tokyo

